

ハンドブック
ワンポイント
レッスン

知っておきたい規則とルール

Question

中学校で、女子ソフトテニス部の顧問をしています。先日行なわれた試合の中で、ルールを見てもわからないことがありましたので、ご質問させて頂きました。

競技規則第33条の「サービスの順序のあやまり」についてです。

本校の生徒が、順序を誤ってサーブをし、インプレーになり、そのプレーは本校がポイントを得ました。本校のアドバンテージでしたので、そのゲームを取ったと思いました。しかし、ポイントが決まったとたん、相手校の選手が正審に何かを抗議し、カウンターが、本校のA(アドバンテージ)からD(デュース)に戻りました。本校選手は、なぜか理由を聞きに行きましたが、審判も選手も審判台付近で困って進行が止まっていたので、両顧問が話を聞いたところ次のようでした。

プレーする前に相手校の選手が、本校選手のサーブの順序が違うことに気づき、副審にその旨を言ったそうです。そして、副審が正審にきちんと伝えることができなくて、プレーが始まったということなのです。相手の選手(副審に言った選手)が泣いていたのと審判も謝罪していたので、本校の取ったポイントはなしにして、本校のA(アドバンテージ)から、再度始めました。

私は、競技規則を見る限りは、審判も認めてそのプレーが始まり、ポイントも決まったのですから、そのポイントは有効と思うのですが、ソフトテニス規定ではどうなるのですか？

審判のミスまでは書いていませんので、今後のために教えて欲しいのです。自分の反省点としては、本校生徒のミスに気づけなかったことですので、以後、気をつけたいと思います。(反対側のサイドにいたことと、左利きと右利きの生徒なので、サービスするサイドに二人がいたので、わかりにくかったこともあるのですが…)

Answer

サービスをする前に、サービスの順序が違うのをアンパイヤー(正審・副審)のいずれかが確認した場合は、直ちにプレーを止めるサイン(タイム)とコールによりプレーを止め、ローテーションチェンジにより正しい順序に変えて行う。

今回のご質問は、とても微妙な時間差がうかがえます。しかし、文章から審判も認めてそのプレーが始まりポイントが決まっています。顧問はそのポイントは有効と思われるしており、その通りだと思えます。しかし、この問題の解決は両校の顧問が話しを聞き、審判が謝罪したので、それを聞き入れ決まったポイントはなしにする事に合意しています。選手が決着したポイントが認められない理由を聞きに行き、審判が質問に答えられなく進行が止まったなら、何故レフェリーに提訴しなかったのですか。提訴されていれば、「今後のために教えて欲しい事が」解決していたと思えます。

ところで、この質問で「プレーする前」とは受け取り方によると、レシーブをするプレーヤーがレシーブをしようとする直前に、サービスをするプレーヤーの順序が間違っている事に気付いて、副審にサービスをするプレー

ヤーが違うと伝えたが、副審は正審に伝える時間もなく、インプレーになっており、その後決着がついたと受け取れます。

質問では順序を誤ってサービスをし、レシーブが行われインプレーとなってそのプレーは決着しています。この「プレーする前」と言うのはサービスをするプレーヤーがトスをする前であれば、ローテーションチェンジとなるでしょうし、レシーブをする前、すなわち、サービスのトスがなされた後の事であれば、次のポイントから正しい順序で行う事になります。ただ、サービス時にレシーバーが気づき、レシーブの態勢に入らずに「タイム」と言って中断することは認められているので、副審に伝えるより自ら「タイム」と言っていればよかったと思えます。そのような場合は、正しい順序に訂正して第1サービスから行うこととなります。

副審がレシーブをしようとするプレーヤーからサービスの順序の違いを指摘されても、サービスをするプレーヤーがトスをしていたタイミングで、レシーバーにレシーブの態勢が取れていれば、プレーを止める訳に行かない事になります。誤りに気付いてもインプレーでは、プレーを中断しない事になっているからです。

競技規則第33条（サービスの順序又はサイドの誤り）に、「誤りが発見された場合は、インプレー前であればそのポイントから、インプレー後であれば次のポイントから訂正する」とあり、また、[解説13]には「誤りに気付いてもインプレーでは、プレーを中断しない。ただし、サービス時にレシーバーが気づき、レシーブの態勢に入らず「タイム」と言って中断することは認められる」となっています。

今回のように第三者（顧問）により、【情】にほだされ解決したようですが、スポーツにはルールがあります。アンパイヤーはどうしてよいか困ったときにはコート主任に相談を投げかけ指導を仰ぐか、レフェリーにお願いして判断を下してもらう方法を取るのが解決への道だと思えます。今後迷ったときはコート主任或いはレフェリーを有効活用しましょう。

【関連規則】

競技規則 第21条（サービスの時期）[解説8] 2、

第26条（サービスのレット）(1)、

第33条（サービスの順序又はサイドの誤り）[解説13]

審判規則 第7条（アンパイヤーの心得）

ジュニア審判マニュアル

競技規則について

7. サービス(1) いつサービスを打つのか？、

(6) サービスがレット（そのサービスのやり直し）となるのは
どんなどきか？ ①

9. サービス・レシーブのチェンジとサイドのチェンジ

(4) サービスの順番やサイドの間違いがわかったら？ ①ア

15. アンパイヤーの判定に異議がある場合はどうしたらよいか？（質問）
審判規則について

1. アンパイヤーの任務と心得 (7)



プレーヤーがサービスの順序が違うと言っている。まだサービスをしていないので直ちにタイムをかけてプレーを止めよう!

